

# 南葵徳川 音楽塾

## 和歌山県立図書館(本館)南葵音楽文庫 閲覧室

徳川頼貞…南葵音楽図書館、館長。彼がその人生を賭して蒐集した重厚な楽譜や書物が壁面を埋め、彼の理想と熱意が世紀を越えて伝わる《閲覧室》。この小さく濃密な空間に集い、南葵音楽文庫が所蔵する[資料について/資料をもとに/資料からひろげて][音楽を/貴重なコレクションを/南葵徳川の人と歴史を]さまざまな視点や立場から、知り学ぶ塾です。

### 申込について

#### 閲覧室で聴講 (15名程度)【事前申込不要】

南葵音楽文庫 閲覧室前で申込票に記入頂きます。

#### オンライン聴講 (Teams配信)【事前申込要】

\*申込フォームは右記QRコード  
または和歌山県立図書館「南葵  
音楽文庫」ウェブサイトからア  
クセスしてください。



<https://www.lib.wakayama-c.ed.jp/nanki/event/jyuku/>  
折り返し、聴講のためのIDとパスコードをお  
送りします。

\*9/15と9/16はそれぞれ別々にお申し込み  
ください(IDとパスコードは2日間共通では  
ありません)。

\*接続人数に制限があります。

\*アーカイブ配信はありません。

### 申込受付:8/14(水)~

問い合わせ先:

[TEL] 073-436-9520 (和歌山県立図書館)

[主催] 和歌山県立図書館

### 9月15日(日) 11:00-12:00

#### 「第九」初演100年 関係資料特別公開 プレビュー

美山良夫 (慶應義塾大学名誉教授)

日本人がベートーヴェン「第九」を演奏してから100年。徳川頼貞が準備し日本初演で使用された楽譜は、当日のプログラムとともに、南葵音楽文庫に残されています。ほかに作曲者の指示前に刷られた初版初刷スコア(1826年)はじめ、所蔵する貴重、稀少資料を、展示会(11/2~12/26)に先立って紹介します。大半が初公開です。

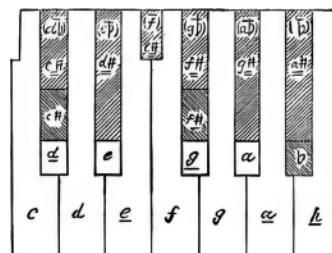


### 9月16日(月祝) 11:00-12:00

#### 田中正平と南葵音楽文庫

泉 健 (和歌山大学名誉教授)

田中正平は、平均律が一般化しつつあった19世紀後半に、純正律に近い音律の鍵盤楽器を考案しました。彼は帰国後、南葵音楽文庫でも講演をしています。森鷗外と同じ船でドイツに留学した彼の生涯をたどりながら、あの時代に彼が行なったことの意味を考えてみたいと思います。



田中正平の考案した鍵盤